

企画名	SEA の手法を活かした教育カンファレンス（通称：ヒヤリ・ハットカンファレンス） —その実演と運営のポイント—
企画 責任者	松浦 武志 （札幌医科大学 地域医療総合医学講座）
目的 概要	<p>医師であれば誰もが経験するヒヤリ・ハット症例はそれを有効に振り返ることで多くの学びが得られる。しかし、えてしてそういう症例は本人の胸の内にしまわれて教訓が病院内で共有されることは少ない。</p> <p>このワークショップでは、重大な出来事を振り返る方法として有効とされる SEA（Significant Event Analysis）の手法を活かした振り返りカンファレンス（通称：ヒヤリ・ハットカンファレンス）の運営方法を簡単にレクチャーした後、実際の症例を使用してのカンファレンスを体験していただく。発表者を責めない（No Blame）雰囲気や学びを共有する雰囲気の作り方などを体験することができる。また実際の症例を使用することで、参加する研修医は臨床推論の醍醐味を、指導医は臨床推論の教育方法を、病院管理者はヒヤリハット事例に対する安全対策も学ぶことができる。</p>